



2026年6月25日

各 位

会 社 名 スターシーズ株式会社
 代表者名 代表取締役社長 鈴木 雅順
 (東証スタンダード・コード:3083)
 問合せ先 管理本部長 竹谷 治郎
 (TEL.03-6721-5891)

2027年2月期通期連結業績予想の修正（上方修正）に関するお知らせ

当社は、2026年6月24日開催の取締役会において、最近の業績動向を踏まえ、2026年4月17日に公表した2027年2月期（2026年3月1日～2027年2月28日）の通期連結業績予想を修正することといたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想の修正について

2027年2月期通期連結業績予想数値の修正（2026年3月1日～2027年2月28日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A） （2026年4月17日発表）	百万円 26,000	百万円 1,100	百万円 900	百万円 500	円 銭 57.93
今回修正予想（B）	30,000	1,450	1,100	600	69.52
増減額（B－A）	4,000	350	200	100	—
増減率（%）	15.4	31.8	22.2	20.0	—
（ご参考）前期通期実績 （2026年2月期）	10,382	184	160	58	9.16

2. 修正の理由

当社は、2026年6月3日付「2027年2月期第2四半期（中間期）業績予想の修正（上方修正）に関するお知らせ」にて公表いたしましたとおり、当期第2四半期累計期間の業績について、各セグメントの状況を勘案した結果、売上高・各段階利益ともに当初予想を上回る見込みとなったことから、第2四半期（中間期）連結業績予想を上方修正いたしました。

しかしながら、2026年6月3日時点においては、系統用蓄電池事業及びGPUサーバー等事業における足元の受注環境等が堅調に推移している一方で、成長加速に向けた人材投資及び情報システム投資の実施による販売管理費の増減を精査する必要があったこと、並びに新規事業投資等を機動的に実施する可能性を考慮して、通期業績予想については期初予想を据え置いておりました。

このたび、GPUサーバー等事業における計画を上回る実績の進捗状況、並びに本日付「販売用不動産（系統用蓄電所の土地及び設備）並びに電力接続権の取得に関するお知らせ」にて公表

いたしましたとおり、系統用蓄電池事業も順調に進捗していること等を精査した結果、通期連結業績予想についても修正が必要と判断いたしました。

(注) 上記の業績予想は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以上